



# 令和3年度 宿利原小学校だより

# 宿っ子

9月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



## 学校の歴史・令和3年度の振り返り

### 校長 有留 盛昭

右の写真は、宿利原小学校の歴史が書いてある「沿革史」の1ページ目です。1行目と最終行には、〔1～2行目〕「明治25年1月6日（水曜日）、宿利原小学校の前身である宿利原簡易科小学校が開校し、池田勇太郎先生が受業生（当時の先生）に任命され、初めて授業が行われました。」〔11行目〕「創立年月日は、明治25年7月18日」と、書かれています。

この創立年月日から計算すると、今年（令和3年度）は宿利原小学校は129歳となります。しかし、3行目からの〔3～6行目〕「2月9日には、明治24年度の格別精勤生徒（成績優秀者）に賞を与えました。賞品は、一等賞（1名）に百田紙（正式な書類に使う用紙）を2帖分、二等賞（4名）に百田紙1帖分と鉛筆2本でした。」という記述を読むと、詳細は書かれてありませんが、明治24年度は学校として活動していることがわかります。つまり、宿利原小学校は、今年度創立130周年ということになります。

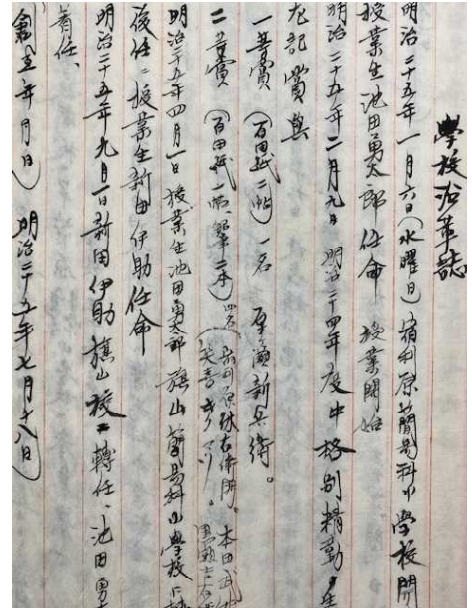
学校の中には、歴史を物語る石碑がいくつかあります。右の写真で上から「創立百周年記念碑」「電灯建設記念碑」「明治百年・鉄筋校舎落成記念碑」です。学校のどこにあるか、皆さんご存じですか。

「創立百周年記念碑は」平成4年に建立されました。背面には、学校の歴史が大まかに書かれています。「電灯建設記念碑」の裏面には、宿利原校区に悲願の電灯を灯すために、校区民が協力し苦勞して工事を進めた様子が記されています。一つ一つに学校の歴史が刻まれているだけでなく、当時の校区の皆様の様子まで伝わってくる貴重なものです。石碑だけでなく校区の先輩方にとって、初めて水道施設が整った時の通水式（昭和27年10月）や初めての学校給食（昭和39年1月）などは、大きな思い出となっている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

開校当時は、校長や教頭もなく教師が1名と児童10数名で始まった宿利原小学校は、昭和35年に児童数355名をピークに少しずつ児童数が減少しています。

現在、10名の児童と9名の職員が、校区の皆様の御協力をいただきながら、宿利原小でしかできない教育・宿利原小だからできる教育を進めています。

令和3年度の振り返りの9月。創立130年の節目として子供たちの心に刻みたいのです。



創立100周年記念碑



電灯建設記念碑



明治100年・鉄筋校舎落成記念碑